学校番号	T3016

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)わかりやすい国語	単位数	２単位	年次	２・３・４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基礎的な国語力の再確認を行うとともに、言語感覚を磨き、社会生活を充実させる態度を育てる。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】

・基礎的国語力（漢字・語彙・文法）を再確認するとともに、文学作品に触れ、身近なものにする。

【思考力、判断力、表現力等】

・日常生活ですぐに使える文章を書くことができる。

【学びに向かう力、人間性等】

・言葉で伝えることの大切さを理解し、社会生活を充実させるための態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会に必要な国語の漢字や語彙、文法の知識や技能を再確認しながら、文学作品に触れ、親しんだり理解したりし、より身近なものにしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を十分に身につけ、自分の思いや考えをわかりやすく正確に伝えて文章を書いている。	言葉がもつ価値に気づき、読書を通じて自己を向上させ、言葉を通して積極的に社会生活の充実に関わっている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	漢字の基礎 ［教材］	a:漢字の基礎の復習及び、常用漢字の読み書きについての再確認。 b[　書　]:目的に応じて正確に適切に使っている。 c:実際の文章の中で、どれだけ漢字を使っているか調査する。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
	語彙力を養う ［教材］	a:文章中の言葉の意味を理解する。 b[読]:理解度を見るための考察。 c:積極的に様々な文章を理解し、伝える大切さを通して、自己を向上させる。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
	文章力を養う ［教材］	a:文章中に出てくる言葉の正確さ、分かりやすさ、適切さなどを配慮した言葉遣いについて理解する。 b[話／聞　]:自分の考え・意図が的確に伝わるように構成や展開を工夫する。 c:異なる書き手の文章の意図を解釈し、他社の意見を踏まえながらよりよいものにしようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
後期	文学作品に触れる ［教材］	a:様々な文学作品についての復習 b[　読　]:様々な文章に触れ、的確に内容を捉えるとともに、解釈を深めることができる。 c:今までの学習を生かし自分の思い、考えを客観的に述べ、認識を深めようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
	古典を現代の言葉で書き換える ［教材］	a:古典の世界に親しむために古典特有の表現などについて理解する。 b[　書　]:作品の内容や解釈を踏まえ、他者と比較することで、自分のものの見方・感じ方・考え方を深めることができる。 c:積極的に他者の意見を理解しようとするとともに、作者の意図をくみ取り、自分の考えにいかそうとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
	 ［教材］	a: b[　　]: c:			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間